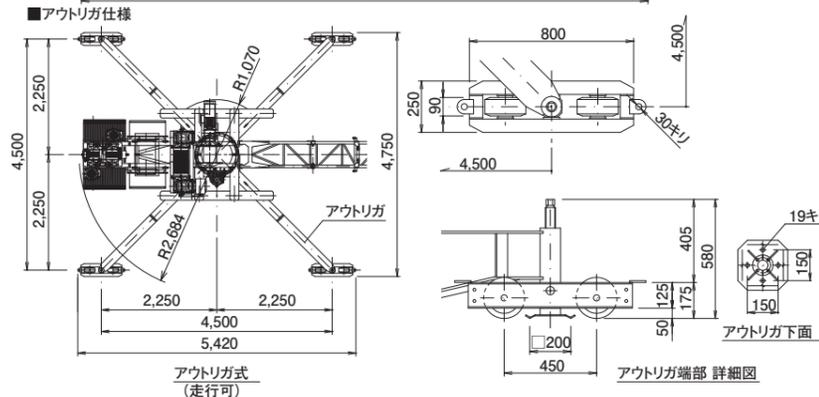
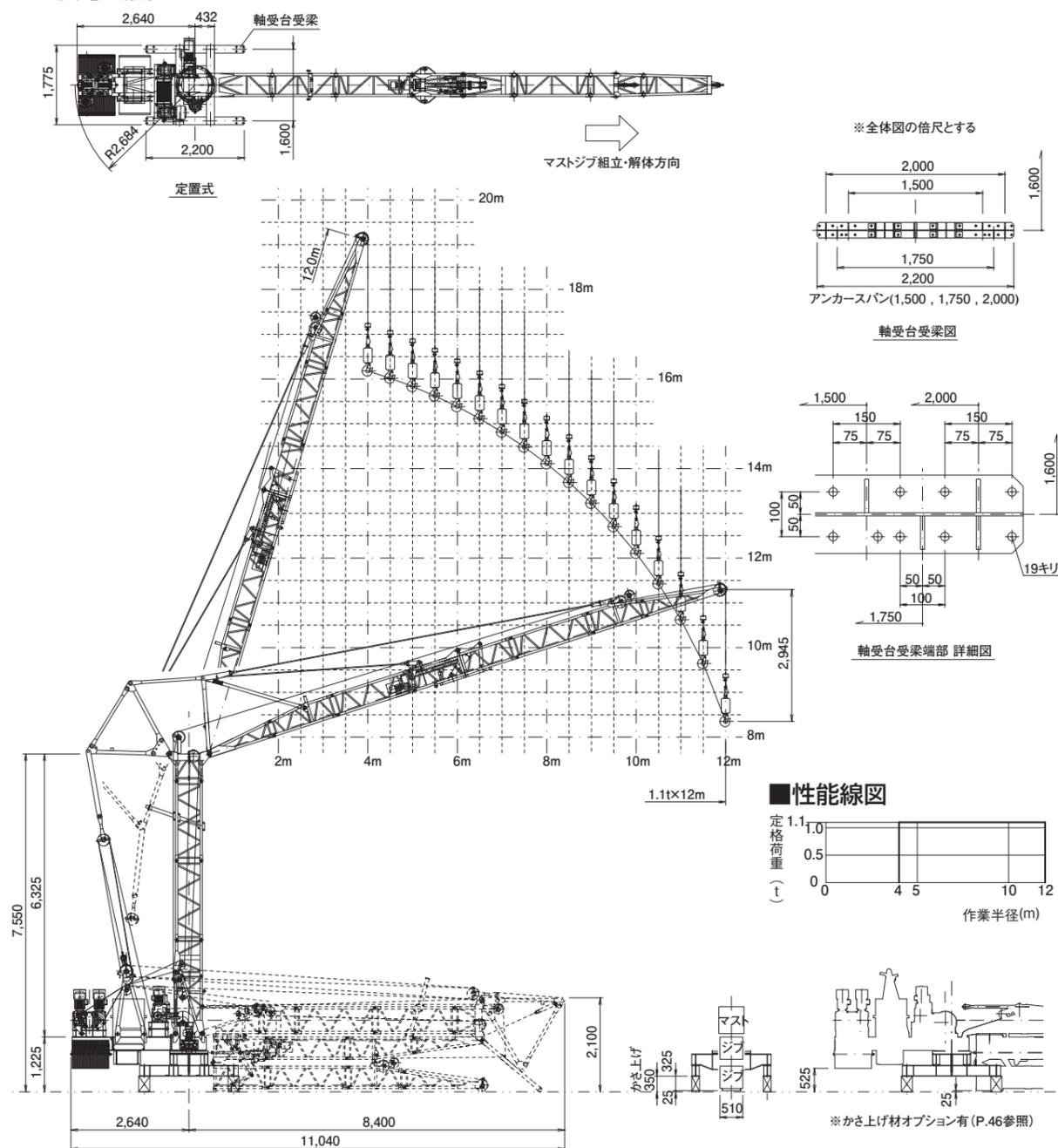


定格荷重 (t) 1.1  
 作業半径 (m) 12  
 最大揚程 (m) 250

■主要寸法図 (単位: mm)



■仕様

速度	巻上	0 / 1.1 t	50 / 25 m/min
	起伏	100 sec	
	旋回	0.046 rad/sec (0.44 rpm)	
	ジブ屈伸	145 (120) sec	
電動機	巻上	3.7 KW × 2	
	起伏	1.5 KW × 2	
	旋回	0.4 KW	
	ジブ屈伸	0.75 KW	
電源	200 (220) V 50 (60) Hz		
操作方法	有線レバー操作		
安全装置	過荷重制限・過巻上制限・起伏制限 旋回制限・ジブ屈伸制限		

( ) 内数値は、60Hzを示す。

■OJ-13Nの特長

- 組立・解体の優れたもの  
 ☆最大分割質量90kg以下で、組立・解体はマスト・ジブの折タミ機構により全て自力で達成  
 ☆解体時カウンタウェイト(58kg×62枚)は自力で降ろすことが可能
- 定格荷重は1.1tに設定  
 ☆吊り荷重に余裕を持たせ、危険作業を回避する安全・最適な吊り上げ能力  
 ☆OTS-130HS II、OTS-60HN、OJ-50S、OTS-48NH、OTS-CP23が解体可能
- 様々な設置方法に対応  
 ☆基礎を必要とせずに設置可能(アウトリガ式)  
 ☆ゴンドラレール上に設置可能(専用走行台車使用 P.78、P.79参照)
- 揚重サイクルタイムの短縮化  
 ☆定格荷重時は 25 m/min、無負荷時には 50 m/minとインバータ制御により高速化を実現し、揚重作業のサイクルタイムを大幅に短縮
- 荷重表示付の安心リモコン操作盤  
 ☆リモコン操作盤面に荷重表示(kg)し、吊荷重を確認しながらの安全作業  
 ☆巻上・起伏・旋回は全てインバータ制御、レバー操作の採用で簡単操作
- リニューアル工事の揚重に最適  
 ☆組立・解体時に常設エレベーターに積載可能  
 ☆組立・解体重機不要(ウインチで組立・解体可能)

■マスト、ジブの自力引き起こし

